

## 第47回 中国分自治会定期総会

日時 平成27年5月10日  
場所 中国分小学校体育館  
次の議案を出席代議員の挙手により決議されました。  
第一号議案

- 平成26年度事業報告
- 平成27年度決算報告及び監査報告の件
- 平成27年度事業計画の件
- 平成27年度予算の件

170名の代議員および多数の傍聴者の皆様を迎えて総会は滞りなく開催されました。総会当日は、晴天に恵まれて校庭には色鮮やかなサツキが咲き乱れて目を楽しませてくれました。

(詳細は裏面に掲載)

## 親睦日帰りバス旅行へのお誘い

今回は、「紺碧の海・季節の花の南国ワールド」をテーマに房総半島の南端、館山市、白浜町の旅へお誘いします。まず、富浦ロイヤルホテルにおいて、美しい海の煌めきと料理長こだわりの和食を堪能していただきます。次に、館山湾が一望できる「渚の駅たてやま」で一休みし、白浜フラワーパークの見学とお花の持ち帰り(ダリアの予定)になります。続いて、野島崎灯台に寄り、太平洋や伊豆半島を望んで頂いた後、漁港から直送される新鮮なおさかな市場道楽園で買物をお楽しみいただきます。各目的地では、散策程度の行程としております。また、おみ足をお気になさる方は、バス及び周辺で休息していただいても結構です。

- 「集合場所」 国府台自動車学校
- 「実施日」 7月6日(月)(雨天決行)
- 「集合時間」 午前8時集合(出発は8時30分)
- 「参加費」 (会 員) 6,600円 (非会員) 7,600円
- 「募集定員」 80人(定員になり次第締め切りとなりますので申し込みはお早めに)
- 「申込締切」 6月10日(水)
- 「行き先」 南房総

## 「その他」

- 国内旅行総合保険に加入します。
  - 申し込み後のキャンセルの扱い
    - 6月19日(金)迄 全額返金
    - 6月22日(月)迄 半額返金
    - 6月23日(火)以降 返金出来ません
- 申込みは下の申込用紙に御記入の上、会館窓口へ参加費を添えて直接お申し込み下さい。

## 中国分歴史探訪(その四)

中国分街の生い立ち(その三)

東台入植者三十一名は、妻帯者がほとんどであり、戦時中の世相を反映して、家族とくに子を多く抱えていたが、女性たちも農地開墾に従事せざるを得なかった。

当時、東台地区には保育施設がなかったため、女性の負担は大変なものであった。この頃、千葉ベタニアホームの創設者で米国人信徒宣教師エーネ パウラスさんが国府台保育園を創設して保育業務に当たっていた。いきさつの詳細は不明であるが、橋本氏によれば、東台入植者の子が保育を受けることになっていた。年長の子が小さな子たちの手を引き、2歳といえども歩ける子を引き連れて、じゅん菜池の急坂を下り上りして国府台保育園へ通っていた。未舗装の道路を二十名ほどの子たちが連れ立って歩く姿は遅くさへあった。年長の子たちは現在、七十歳代半ばの高齢者となっている。昭和二十一年入植者の要請により、パウラスさんは東台地区で保育業務を始め、翌昭和二十二年六月東台保育園を開所して本格的な保育事業を開始した。

(東台開拓三十年誌、市川市国府台軍都から学術文化都市への変容、中国分自治会創立三十周年記念自治会誌稿)より引用

## 手の会のご連絡

本年度の市民税1%支援制度に「手の会」は参加致しません。どうぞ他のグループにご投票ください。長い間のご協力ご支援本当にありがとうございました。

手の会 会長 小川静枝

## 中国分自治会

会員世帯数 2,370世帯 4月末日

## 認知症について学ぶ、家族介護教室を開催!

西部公民館主催(無料)

【認知症に関する知識とケアの方法】

六十五歳以上の四人に一人が認知症とその予備軍といわれています。

認知症は、今や他人ごとではありません。

介護する時はもちろん、知っておきたい認知症に関する知識や対応を学びませんか?

日時 第一回(知識編)

平成二十七年六月九日(火)

第二回(対応編)

平成二十七年六月十六日(火)

共に 十三時三〇分~十五時

(一回のみの参加も可能です)

場所 西部公民館 研修室

定員 五〇名

(定員になり次第、締め切らせていただきます)

講師 認知症看護認定看護師 鎌田満穂氏(国府台病院)

要申込 国府台在宅介護支援センター 高村・大和田

〇四七の三七三の六五三九

(平日 午前八時三〇分~午後五時三〇分)

## 自治会による資源収集について

平成27年4月1日~4月22日の資源ゴミ回収金額は57090円でした。

自治会資源回収日は毎週水曜日です。午前8時までに指定の場所へお出し下さい。

(4月21日~5月20日)

## 青色パトロール

回数 4回  
走行距離 6.2km  
延べ時間 5時間10分  
延べ人数 8人

## 犯罪状況

忍び込み	2丁目	1件
オートバイ盗	3丁目	1件
自転車盗	4丁目	1件
器物損壊	5丁目	1件

きりとり線

平成27年度 日帰り親睦バス旅行 7月6日(月) 参加申込書 締切日6月10日(水)まで自治会事務所へ

受付NO.	氏名	男・女	年齢	住所(区・班)	電話番号	摘要
				(区 班)		
				(区 班)		

- 注1) グループで参加される方は、摘要欄にその旨を記入して下さい。  
注2) 非会員で参加される方は費用7,600円となります。  
注3) 参加申込書に記載されました住所、氏名は旅行以外には使用いたしません。終了後シュレッダー処理し破棄いたします。

## 受付票

平成27年度 中国分自治会  
日帰り親睦バス旅行

受付番号

月 日 受付

中国分自治会総会(一面より続く) 会長報告の要旨

平成26年度事業報告

平成26年度の事業につきまして、つぎの通りご報告申し上げます。

平成26年度は、中国分の更なる発展を期すことを目的として皆さま方の日々の生活が「静かで清潔な穏やかな中国分」を目指し、「犯罪のない安心なまち」を共に造っていくこととございました。

1、安全・安心なまちへの活動防犯パトロール隊による丁目単位の「防犯パトロール」及び自治会車による「青色防犯パトロール」も継続して行っております。

安全なまちに関連しまして、スポーツ広場のところの交差点(中国分2丁目と4丁目の道路を挟んでの間)に信号機が設置され安全に道路を渡れるようになりまし。以前より事故防止のため市へ強く要請した結果と思っております。

2、防犯灯(街灯)

平成27年3月末(平成26年度)現在、高光源42ワット(含一部LED)854灯を数えており、その維持管理につきましても、遅滞なく行っております。夜間でも見通しも良く防犯上大きな抑止力にもなっております。

3、中国分のまちの清潔さ

市川市のマナー条例の啓蒙活動の一環としてマナーサポーター活動を行っております。その際、路上のゴミの収集(空き缶、たばこの吸い殻、紙類など)を行い清潔さの維持に努めております。

また、道路の舗装、補修、路上に出ている樹木の伐採などは行政に要請し行っております。

4、中国分のまちの発展

地域コミュニケーション活動の如何が大きく影響致します。この為、夏祭り・盆踊り大会、じゅんさい池緑地での梅まつりの開催、何れも大変な賑わいでした。これらは市内にも大きく知られており毎年遠方より来場される方も多数見られます。また、会員同士の親睦日帰りバス旅行も大勢の方が参加されました。

中国分より出発し、中国分へ戻ることが大変人気でございます。

このような活動が、中国分の知名度向上の助けとなり、より発展につながるものと考えております。

5、防災倉庫の設置

平成27年度に中国分自治会会員の方々に多少でもお役に立つよう1ヶ所の防災倉庫設置を予定していましたが、市より助成金(購入金額の2分の1)の話がありましたので、今年3月(26年度)に急遽購入し設置致しました。

場所は、住友金属鉱山株式会社市川研究所敷地内で従来から中国分自治会の倉庫を置かせて頂いている場所です。

この度の倉庫の設置場所も同社のご厚意によるものでございます。

緊急時の防災物資につきましては27年度中の早い時期に購入する予定です。

また、昨年、市川市よりつくし公園内の防災倉庫を寄贈頂き、これにより中国分自治会は、3ヶ所に防災倉庫を持つことになりました。

6、各種事業詳細につきましては、事業委員の各副会長よりの報告をご参照願います。

平成27年度 事業計画

平成27年度 中国分自治会の事業計画は、つぎの通りでございます。順にご説明申し上げます。

1、中国分地域の防災拠点

平成27年度には、現在市川市が進めております「小学校区防災拠点」組織を立ち上げなければならぬと考えております。この地区の名称は「中国分小学校区防災拠点」となります。

「防災拠点」と申しますのは、災害時に誰が何処の避難所に居られるか、又は自宅に居られるかなどを確認し、その状況を「防災拠点」を通じ、市に設置される「市川市災害対策本部」に通知され、必要な支援物資、情報等を受ける組織でございます。

必ずしも中国分自治会が中心になって組織作りを行わなければならない訳ではございませんが、何時発生するか分からない状況下、中国分自治会が先頭に立ち、先ず中国分自治会会員の災害時の避難についての

対応策を決めておく必要がございます。これは、上記の通り、避難者の確認と支援物資の受給方法を念頭に我々は、中国分小学校区の住民(私も)は、中国分自治会(会員)として取り決めておかなければならないと考えております。

よって、中国分小学校区内の諸団体(中国分、堀の内、国分7丁目の各自治会)、他

域内各団体(小学校のPTA、消防団等)の協力を得て結成したいと思っております。災害時の避難場所とは、皆様方の一番近くの避難所、即ち中国分小学校体育館、西部公民館、千葉商科大学付属高等学校の体育館、スポーツ広場などが考えられます。

2、防災時の備蓄

平成26年度の事業報告のなかでも申し上げましたが、中国分自治会は、独自の防災倉庫を3ヶ所設置することが出来ました。

この為、予算の関係もございませが、今年度より災害時の支援物資をより充実させていきたいと思っております。

市川市よりの支援の物資が手元に届くまでには最低3日は必要と言われておりますので多少なりともお役に立つよう努力を重ねて参ります。

3、安心・安全なまちづくりの活動

現在の丁目単位の「防犯パトロール」、町内全域へ自治会車による「青色防犯パトロール」は、平成27年度も継続して行なっていく予定です。お年寄りの方々から、防犯パトロール隊のみなさんの声、青パトのスピーカーから流れる音声を聞きますとホットしますとの話も頂いております。

4、防犯灯(街灯)の増設と維持管理

平成26年度末(平成27年3月末)現在で中国分自治会の防犯灯(街灯)は854灯でございます。本年度もまちの安全・安心のため、その維持管理を継続的行なつて参ります。

また、会員様の要望によりまだ暗いと思われる所には増設も検討して行きます。電気(防犯灯)の使用料は全額市川市負担となっております。

5、中国分まちの発展住環境の維持改善まちの発展には会員のみならず共に自治会活動を通じ発展を考えて行きたいと思っております。

また、住環境につきましては、ゴミの収集などに日常生活に支障のある所には、行政に強く要請し改善を図る努力を行います。

住民の生活環境の改善要請、交通の利便性は、行政の支援・協力がなければ難しい状況でございます。この為、行政とのコミュニケーションを図りながら、まちの発展に努力を続けて参ります。

6、中国分自治会

主要行事予定

中国分自治会内コミュニケーション活動

次の活動は主要な活動として継続して参ります。

会員同士の日帰りバス旅行

夏祭り盆踊り大会

じゅんさい池緑地梅まつり

他の各種事業の詳細につきましては、各副会長よりの案件を参照願います。

